

「五感で学ぶ日本海でいいのか」の声次々

新水族博物館基本構想(案)で総務委、所管事務調査実施



市議会総務常任委員会(笹川栄一委員長)は11月21日、上越市新水族博物館基本計画(案)についての所管事務調査を行いました。

まず行政側から上越市新水族博物館基本計画(案)見直し検討委員会の検討結果報告を聴き、質疑を行いました。今回の見直しは、建設場所、基本コンセプト・展示計画・施設計画、施設規模の3点です。

質疑では、「五感で学ぶ日本海」という基本コンセプトについて発言が集中、「地味でありふれている」「インパクトがない」「固い感じだ」などの発言が相次ぎました。また、建設費用が高騰していることから、「建設費は当初計画の68億円より大きく膨らむのではないか」といった質問も出ました。

質疑の中で橋爪議員は、「直江津区以外の地域協議会に対しても説明し、意見を聴くべきだ」と主張しました。行政側は「これまでも呼ばれば説明に行く姿勢で動いてきた」と答えたので、同議員は「呼ばれたら出ていって説明するということなく、積極的に出ていって意見を聴くように」と訴えました。また、基本コンセプトや展示計画については、「山と海とのつながりが弱い」とのべました。

名立分遣所は総合事務所へ

同日行われた消防事務組合議会の全員協議会。議題は第13次整備計画(平成24年度～26年度)のローリングで。具体的には、平成26年度に、名立分遣所庁舎移転工事、消防ポンプ自動車購入(上越北消防署)、浴室改修工事(同)などを行う、職員採用計画については、平成26年度の採用を17人にとどめ、総職員数を290人(これまでの計画よりも7人減)とするというものです。いずれも全会一致で承認されました。

このうち、名立分遣所については、「老朽化が進み、雨漏りが激しくなっている。現庁舎の改修、庁舎の新築、移転整備の選択肢があったが、厳しい財政の中で移転整備を選択した」ということです。移転先は名立区総合事務所(2階、車庫は新築する)といいますが、概算費用額は約2600万円とのことでした。

市民の立場で市政を問う！

日本共産党議員団12月議会一般質問

上野公悦議員(12番目)12月12日(木)または13日(金)の予定

◇市内経済の活性化にかかる制度について

平良木哲也議員(13番目)12月13日(金)の予定

◇放課後児童クラブについて

◇国民健康保険税の減免について

橋爪法一議員(19番目)12月16日(月)の予定

◇市有観光施設、温浴施設について

◇空き家対策について

◇入札の実態と今後の対策について

トコロの美味しい季節です↓



12月議会審議日程 (いずれも午前10時開会)

月 日	会議名	会議室名	備考
4日(水)	本会議	議場	提案理由説明、総括質疑
5日(木)	建設企業委員会	第1委員会室	付託案件審査
6日(金)	文教経済委員会	第1委員会室	付託案件審査
9日(月)	厚生委員会	第1委員会室	付託案件審査
10日(火)	総務委員会	第1委員会室	付託案件審査
11日(水)	本会議	議場	一般質問
12日(木)	本会議	議場	一般質問
13日(金)	本会議	議場	一般質問
16日(月)	本会議	議場	一般質問
18日(水)	本会議	議場	採決

合併自治体への交付税支援をどう見る？ 子ども・子育て会議と権利条例の関連は？ 橋爪団長が総括質疑

12月議会が4日から始まりました。初日は市長による所信表明と提案理由の説明が行われ、その後は総括質疑でした。総括質疑には日本共産党議員団から橋爪団長が登壇し、市長の1期目の総括、子ども・子育て会議条例の制定に関して質疑を行いました。

このなかで橋爪団長は、合併自治体に対する総務省の新たな支援措置をどうみているか、財政計画の見直しをするのかを問いました。また、子ども・子育て会議と子どもの権利条例の関連などについても質問しました。

日本共産党上越市議員団ニュース

No.389 2013年12月8日

連絡先
橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)
平良木哲也 090-1808-6919 (上中田)

橋爪団長 県議選へ



日本共産党新潟県委員会と上越地区地区委員会は2日、2015年春の新潟県議会議員選挙に、橋爪法一議員団長を擁立する予定であることを発表しました。橋爪団長は、柏崎刈羽原発再稼働阻止、災害対策充実、介護、医療、福祉、子育て支援策充実などを公約として県民の暮らし向上にがんばる決意を意気高く語りました。